

— 募集のご案内 —

くるま育研究所ワークショップ『はんどるさん』について

全国科学館連携協議会では、くるま育研究所ワークショップ「はんどるさん」を実施する館を募集します。

本プログラムは、トヨタ自動車と博報堂ブランドイノベーションデザイン局、Ars Electronica、NPO CANVAS が共同で開発したもので、身の回りにあるものをクルマに見立て、自分だけの車のコンセプトを創作するプログラムを提供するものです。

実施にあたっては、くるま育研究所事務局よりワークショップキットの提供と、実施に必要なマニュアル、ワークシート等は無償でデータ提供し、初回実施時には運営ディレクターが派遣されます。

実施を希望される場合は、下記 募集概要をご一読いただき、応募用紙にご記入のうえ、応募いただきますようお願いいたします。

記

1. プログラム概要

タイトル：くるま育研究所ワークショップ「はんどるさん」

概要：「クルマで学ぶ」をコンセプトに、クルマを「学びの素材」として提供。はんどるさんは、身の回りにあるものをクルマに「見立てる」ことで、そこから生まれる物語を想像してみるワークショップです。

2. 募集概要

(1) 募集スケジュール

募集期間：平成 29 年 11 月 9 日（木）～11 月 30 日（木）正午締め切り

結果通知：平成 29 年 12 月中

(2) 応募方法

応募用紙に必要事項をご記入の上、オンラインストレージ「Proself」にてファイルをお送り（アップロードして）ください。また、アップロード後に事務局宛メール（renkeikyo@miraikan.jst.go.jp）にて、その旨をお知らせください。Proself の URL は以下の通りです。

<https://fts.miraikan.jst.go.jp/public/9AXAAAOAzIAA4zcBu2lfdHOUFk0dTUw6xEsN6P3dopEj>

(3) プログラムの実施期間

平成 30 年 1 月から平成 30 年 3 月末までの間に実施してください。

(4) 募集する館数

5 館

(5) 対象

未就学以上（ワークショップに参加できる児童、または親子での参加も可能です。）

(6) 実施館への提供内容

- ・はんどるさんキット 台紙
- ・はんどるさん図鑑（作品スペックシート） ※データ提供
- ・ワークショップ用マニュアル ※データ提供
- ・初回実施に必要な消耗品（上記、はんどるさんキットになります。）
※2回目以降必要になる物品は、実施館にて購入・準備する。
- ・初回実施時に運営ディレクターの派遣
※実施館ご担当者のワークショップ進行のフォローや、参加児童の作品制作のサポートをいたします。
※人選、対応人数はスケジュールや参加児童数によって選定いたします。

(7) 応募要件

①担当者（1名）の選出

- ・連携協事務局との調整等の事務作業にご対応いただきます。
- ・プログラムを理解し、ワークショップを実施していただきます。

②今年度実施計画の提出

- ・詳細な実施日時、参加者人数をご記入ください。
- ・今回提供する物品以外の追加購入は、実施館でご負担をお願いします。

※応募いただいた館の中から、トヨタ自動車株式会社 未来プロジェクト室が実施館を選定いたします。

※応募用紙をトヨタ自動車株式会社 未来プロジェクト室と共有させていただきます。

3. その他

・クレジット

ワークショップの実施にあたっては、以下のクレジット表記をお願いいたします。

主催：各実施館

協力：全国科学館連携協議会

企画・製作：トヨタ自動車、博報堂ブランドイノベーションデザイン局、Ars Electoronica、
NPO CANVAS

・アンケートの実施と実施報告書の提出

ワークショップにて所定のアンケートを実施・とりまとめ、くるま育研究所事務局に提出。

また、開催後速やかに所定の様式にて報告書を提出してください。

※実施結果等につきましては、本件関連HP等に掲載する場合がございます。

予めご了承ください。

4. 申込み先

ご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

【全国科学館連携協議会】

〒135-0064 東京都江東区青海 2-3-6 日本科学未来館内

Tel: 03-3570-9151 E-mail: renkeikyo@miraikan.jst.go.jp

以上

くるま育

「クルマを学ぶ」ではなく、
「クルマで学ぶ」をコンセプトに、
クルマを「学びの素材」として提供していく、
新たな学びと創造のプラットフォーム。

はんだるさん

Steering-san



日常をクルマに見立ててみる

はんだるをつけた瞬間、全てが「クルマ」になる。
はんだるさんは、身の回りにあるものをクルマに「見立てる」ことで、
そこから生まれる物語を想像してみるワークショップです。
クルマがもたらす移動の自由を身の周りにあるモノに与えたとき、
それはどんな新しい移動の価値を生み出すのでしょうか。
一人ひとりの考えを引き出しながら、自分だけの車のコンセプトを創作します。

プログラムの流れ：最短30分～1時間30分程度まで、柔軟なプログラム設計が可能

①おたから選び



②はんだるさん作り



③シートにスペックなど記入



(オプション)みんなに発表・背景を描く



必要なもの ※別紙物品リスト参照

初回実施は、はんどるさんキットをくるま育研究所事務局側で用意。

2回目以降の実施については、実施館にてご負担いただきます。

《最低限必要なもの》

① クルマにする日用品

教室にあるモノや家庭にあるモノが最低1人1つあればOK。100円ショップグッズなどでも構いません。

② はんどるさんキット（下記A）

①の日用品を、たちまちクルマに変身させる、ハンドルと人型キット。独自に作成頂いても構いません。

③ ハンドルと人型を日用品につけるテープ等

セロテープや両面テープなど。
(当方では【ひっつき虫】をよく使っています。)



《その他あると便利なもの》

● はんどるさん図鑑（下記B）

作成したクルマの特徴や大きさ、重さなどを記入するシート。

● ストロー

ハンドルをモノにつける際の軸として使用。

● 工作・お絵かきグッズ

ストローやモールなどを切るのに使用するはさみ。ハンドルや人に色を塗ったり、背景シーンを描くのに使用するクレヨン、サインペンなど。

● デコレーション用グッズ

クルマをデコレーションするためのモールやポンポン、毛糸、セロファンなど。



主な提供資材

A. はんどるさんキット

様々な大きさのハンドルと人が型抜きされた厚紙のA3用紙。2～3人で使用できます。

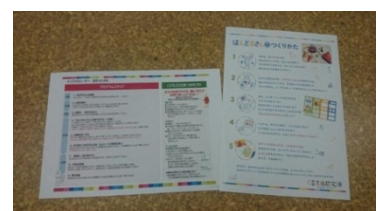
B. はんどるさん図鑑（データ提供）

子供たちが制作したクルマの大きさや機能などの特徴を記載するシート。

C. ワークショップマニュアル（データ提供）

基本的なワークショップの進め方、必要資材などをまとめたマニュアル。

※進行方法は、講座の時間などに応じて、カスタマイズしてご利用ください。



資材提供のご依頼、プログラムに関するご質問などは、下記までお気軽にご連絡ください。

くるま育研究所事務局

《メール》 gsm_kuruma@mail.dnp.co.jp

《電話番号》 03-5579-8489 《FAX》 03-5261-6149

《URL》 <https://www.toyota.co.jp/kurumaiku/>

■くるま育「はんどるさん」物品リスト

【くるま育研究所事務局手配】 ※2回目以降は実施館にて出力、用意をしていただきます。				
NO	名称	数	用途	備考
1	はんどるさんキット 台紙	参加人数 + 予備	人物とはんどるを台紙から切り取り制作	
2	スペックシート	参加人数 + 予備	制作したクルマのスペックを記入	データ提供
3	マニュアル	運営スタッフ数分	運営側のマニュアル	データ提供
4	導入スライド画像	1式	ワークショップで前方に投影するデータ	データ提供
5	告知用くるま育ロゴ&画像	1式	実施館での各種告知物に使用	データ提供
6	保護者アンケート	参加者のご家族分	ワークショップ終了後に記入いただくアンケート	データ提供
7	報告用実施レポート	1式	実施館から事務局にご提出いただくアンケート	データ提供

【実施館でご用意いただくもの】				
NO	名称	数	用途	備考
1	スクリーン	1点	スライドデータを投影	必須
2	パソコン	1点	スライドデータを投影	必須
3	プロジェクター	1点	スライドデータを投影	必須
4	記録用カメラ	1点	報告用実施レポート用に撮影 個人情報に該当しない会場の様子を撮影	必須
5	撮影ブース	スペースがあれば	制作したクルマを撮影するスペース	可能であれば
6	音響（スピーカー、マイクなど）	必要に応じて	会場に応じてご検討ください。必須ではございません。	必要に応じて
7	背景シート	適量	ネット画像の出力例 空、海、日常生活シーン、宇宙など 撮影ブースに制作したクルマと合せて使用	可能であれば
8	おたから（100円ショップアイテム）	参加人数 + 予備	くるまのボディに使用	必須
9	ひっつきむしまたは両面テープ	参加人数 + 予備	おたからにハンドル接着のために使用 （両面テープでも構いません。）	必須
10	ストロー（あれば黒色）	参加人数 + 予備	ハンドル制作に使用 （あれば黒色、なければ、何色でも構いません。）	必須
11	黒鉛筆	参加人数分	スペックシート記入に使用	必要に応じて （以下同様）
12	消しゴム	適量		
13	ケース（備品用）	適量	グループに1つ程度 備品管理の為に使用	
14	ケース（小物用）	適宜	グループに1つ程度 小物管理の為に使用	
15	ビニール袋（参加者持ち帰り用）	参加者人数分	制作したクルマのお持ち帰り用に使用	
16	はさみ	適量		
17	セロハンテープ	適宜		
18	両面テープ	適宜		
19	マスキングテープ	適量		
20	ブロック	適宜		
21	クレヨン	適宜		
22	色鉛筆	適宜		
23	カラーマーカー	適宜		
24	カラーストロー	適宜	くるまの装飾用	
25	モール	適宜	くるまの装飾用	
26	キラキラ ボンボン	適宜	くるまの装飾用	
27	毛糸	適宜	くるまの装飾用	
28	羽	適宜	くるまの装飾用	
29	輪ゴム（カラー）	適宜	くるまの装飾用	
30	洗濯ばさみ	適宜	くるまの装飾用	
31	紙コップ	適宜	くるまの装飾用	